

教科	家庭	科目	ファッション造形基礎
年次	2年次・専情	単位数	2
教科書	「ファッション造形基礎」実教出版		
副教材			
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ・被服製作やデザインに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。 ・衣生活の充実を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。 		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
4月	P6～P22	・衣服の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・体形の特徴や動作によって適切な衣服を考えることができるようになる。 ・既製衣料のサイズ表示も理解できる。 	ワークシート 定期考査
5月	P24～P43	・衣服の素材	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維・糸・布と素材の違いによるそれぞれの特徴、それらの加工を理解できるようになる。 ・様々なシチュエーションに対して適切な衣服材料を選ぶことができる。 	ワークシート 定期考査
6月～9月	P48～P75 P127～129	<ul style="list-style-type: none"> ・製作の基礎 ・ハーフパンツ製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・用具の適切な使用方法、布地の扱い方など縫製の基礎を理解できる。 ・ミシンを使った衣服製作ができる。 	ワークシート 定期考査 製作作品
10月～12月	P95～P117	・シャツ製作	<ul style="list-style-type: none"> ・製作に必要な技術を身に付けることができる。 ・目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習できる。 	ワークシート 定期考査 製作作品
1月～3月	P199～ P203	<ul style="list-style-type: none"> ・着装 ・残り布を使っ 	<ul style="list-style-type: none"> ・着装のマナーや和服の種類と用途を学び、TPOに合わせた和服の美しい着装ができる。 ・残り布を有効に活用することが 	ワークシート 定期考査 製作作品

		た作品製作	できる。	
--	--	-------	------	--